

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和 5年 4月 日

アンケート期間：令和5年2月1～令和5年2月28日

事業所名：放課後等デイサービス めまづラビットハウス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4名	1名		活動室と学習が出来るスペースがある。1階と2階に分かれており、同じ作りになっている。1階は低学年のお子さんと女の子、2階は高学年以上のお子さん。
	2	職員の配置数は適切であるか	2名	3名		スタッフ1名に対してお子様2名の配置をしております。丁寧に療育をする為にスタッフが休むと厳しい場合もあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1名	2名	2名	以前からあるビルを改装している為バリアフリーにはなっていませんが階段に手すりをつけたり配慮は行っております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3名	2名		支援終了後に振り返りを日誌に記入して、朝礼時に前回の様子や反省点を踏まえて目標設定を行うようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2名	3名		今回が初めてのアンケートになるのでアンケート結果を全職員で把握し、改善点を話し合い、改善に繋げて参ります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1名	4名		ラビットハウスのホームページを開設しました。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1名	1名	3名	今の所行っておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5名			支援者が気になる研修を見つけて参加出来るようにしております。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4名	1名		保護者様にお子様の様子や保護者様の要望を記入して頂き作成をしております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4名	1名		ラビットハウスで作成したアセスメントシートを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5名			全職員で話し合いを行い決めております。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4名	1名		個々に合わせて療育を進めているために固定された活動もありますが、季節や目的に合わせて色々な体験が出来る様に工夫しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4名	1名		お子様一人一人に合わせた課題等を考えて用意しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5名			お子様のニーズに合わせて作成しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5名			毎朝行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4名	1名		送迎から帰って来る時間がバラバラですが、療育終了後の記録を記入する際にその日の出来事を共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5名			毎日担当したお子様の記録を項目別にして記入しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5名			6ヶ月ごとにモニタリングを行い、それに基づいてスタッフ全員でカンファレンスを行い検討しております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4名	1名		ガイドラインを踏まえてラビットハウスの療育方法で支援を行っております。
関係機関や保	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5名			まだ参加する機会がありません。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5名			直接先生からお話を伺ったり保護者様を通して伺い、上手く情報共有が出来ております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3名	2名	対象となるお子様はおりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3名	2名		昨年度は行えませんでした但今年度からの利用のお子様は児童発達支援事業所と情報の共有をさせていただきました。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2名	3名	今の所、対象の方はおりませんが、対象の方がおりましたら行っています。

保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		5名		沼津市のワーキンググループや東部子どものこころ勉強会・協力医療機関であるひろメンタルクリニックの先生からの研修や助言を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5名	今の所行っておりません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3名		2名	参加が出来る時には積極的な参加を行っていきたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5名			連絡帳や送迎時お家での様子や学校での様子・ラビットハウスでの様子をお互いに伝えあって療育に繋げております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3名	1名	1名	行っておりませんが、お子様の対応の方法につきましては、その都度お話を伺いアドバイスを行っております。また、協力医であるヒロメンタルクリニックの院長が行ってくださっております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5名			契約時にご説明をさせて頂いております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4名	1名		連絡帳や送迎時・お電話など相談された時に対応させて頂いております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1名	4名	保護者会などは行っておりません。ご要望が有りましたらコロナの状況を見ながら、親子参加の行事や保護者会も開催していきたいと思います。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5名			苦情についての体制を整えておりますので、あった時には誠意を持って迅速かつ適切に対応させて頂きます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2名	2名	1名	今後Facebookの活用も考えていきたいと思っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5名			個人情報の取扱いに対しては十分に注意して行っております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7名			特性や一人ひとりに合わせた方法で行っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1名	4名	今のところ地域住民を招待する事は行ってはおりません。コロナの状況を見ながら機会を作っていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5名			職員は一緒に考えて作成しているので周知しております。保護者の皆様には契約時に説明を行っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5名			国の基準に基づき定期的に行っておりますが全員のお子様が参加出来ていないので全員参加が出来るように日程を考えていきたいと思います。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5名			全てのスタッフが研修に参加が出来るようにしていきます。また研修報告を全員にし、周知をして適切な対応が出来るようにしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5名			身体拘束を行う場合の決まりはあり、職員は周知しております。今の所該当する方がおりませんので、支援計画には記載しておりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5名			卵・乳等のアレルギーの方がおりますが、おやつの間違いが無いように保管場所を分けて、お皿も色分けして気を付けております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	57名			ヒヤリハット用紙に記入して打ち合わせ時にも報告して事故防止に役立てております。